

2016年7月8日

株式会社電通

代表取締役社長執行役員 石井 直  
(東証第1部 コード番号: 4324)

株式会社電通デジタル  
代表取締役 CEO 大山 俊哉

**電通と電通デジタル、データアナリティクス領域のグローバル対応に向け、  
国内グループ横断組織「Data2Decisions Japan」(D2D Japan) を設置**

株式会社電通(本社:東京都港区、社長:石井 直)および7月1日発足の新会社・株式会社電通デジタル(本社:東京都港区、CEO:大山 俊哉)は、データアナリティクス領域のグローバル対応に向け、電通の海外本社・電通イージス・ネットワーク(本拠地:英国ロンドン市)の協力のもと、国内グループ横断組織「Data2Decisions Japan」(略称:D2D Japan)を本日付で設置します。

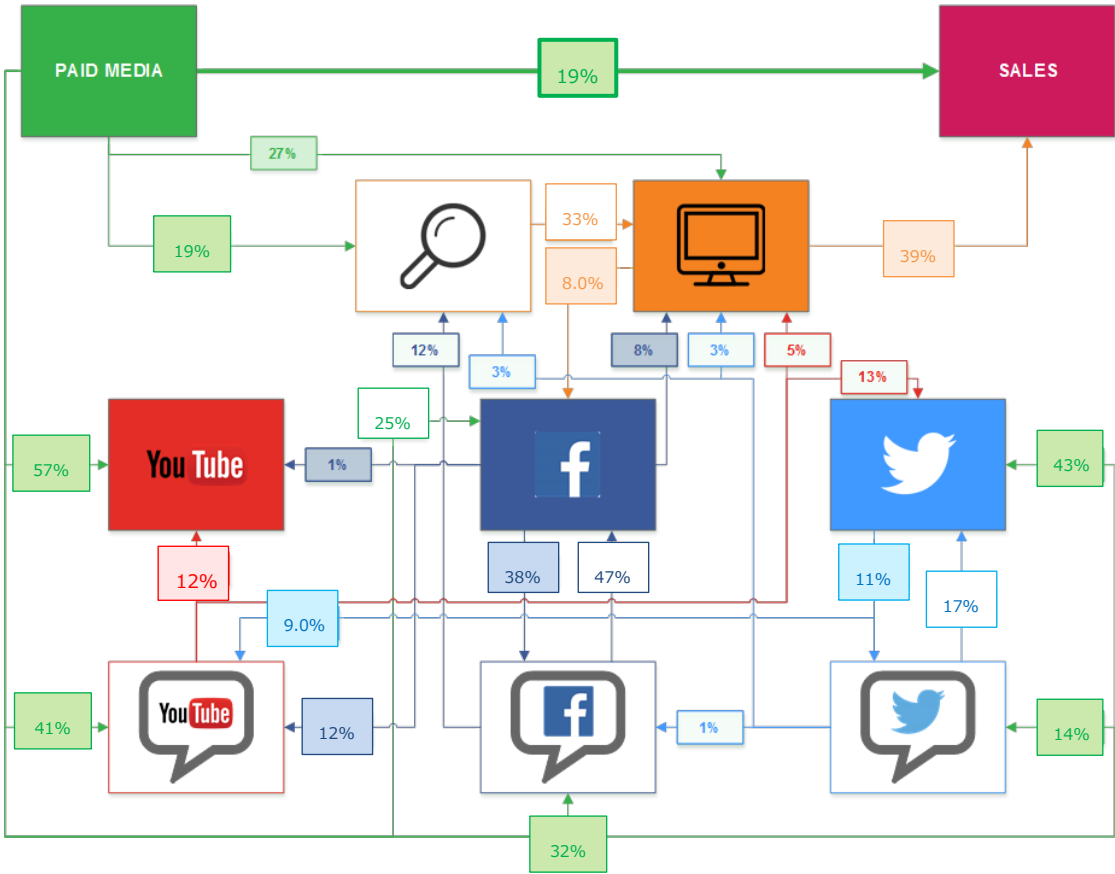
電通イージス・ネットワーク傘下の Data2Decisions (本社:英国ロンドン市、URL:[www.data2decisions.com/](http://www.data2decisions.com/))は、さまざまなマーケティングデータを本格的に活用することで、顧客企業のマーケティング活動におけるROI(投資収益率)の最大化を目指すコンサルティング会社です。今回の Data2Decisions Japan の設置により、同社は12カ国にビジネス拠点を持つこととなります。

Data2Decisions Japan 設置の背景には、企業活動のあらゆる分野でのグローバル化により、日本においてもグローバルレベルでのデータマーケティングに対する関心が高まってきたことがあり、大手の顧客企業を中心にマーケティングROIを経営指標として活用するケースが増加しています。こうした状況に対し、当社グループは Data2Decisions Japan を設置することにより、顧客企業のグローバルなマーケティング投資に一貫性を持って対応していける体制を整備します。

同時に、Data2Decisions の強みであるマーケティング活動の測定・改善サービスを国内にも導入し、検索行動やホームページへのアクセス、ソーシャルメディア上での拡散など、売り上げに影響を及ぼす多様なファクターのインタラクションを明らかにすることで、より効率的なマーケティング戦略につなげる「エコシステムモデリング」の提供を開始します。

また、複雑に絡み合う各マーケティング施策単位の売り上げ貢献度の解明を通じ、販売予測を可視化したり、最適なマーケティング予算を予測したりするクラウドサービス、MEP(Marketing Effectiveness Platform)の構築などさまざまな新しいソリューションの提供も行っていきます。

■エコシステムモデリングの概念図（例）



※上記の図における矢印は2つの関係性を表しています。数値が大きい方が矢印の元から先への影響が大きいことを表します。

例えば、PAID MEDIA から SALES への矢印上に 19% という数値がありますが、これは、SALES の 19% は PAID MEDIA の影響によってもたらされていることを意味しています。

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション室 広報部  
長澤、徳田 TEL : 03-6216-8041

株式会社電通デジタル 広報担当  
小川、中町 TEL : 03-6217-7000

【事業に関する問い合わせ先】

Data2Decisions Japan  
濱口、松田 TEL : 03-6217-6097